



走れメロス(1)

氏 名

組

番

得 点

50

1

次の――線部の片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。

- (1) こちらの商品はお氣にメしましたか。
- (2) カダンに花を植える。
- (3) 友人の頼みをシヨウダクする。
- (4) ケツコン式の日取りを決める。
- (5) 川の流れが渦を巻く。
- (6) 人質が解放される。
- (7) 忠実な民となる。
- (8) どのような衣装を身につけてもお似合いです。

(各3点×8)

(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

2

次の語句の意味として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

- (1) 反駁 はんぱく
- ア 繰り返し考えること。 イ 後を心配すること。
- ウ そしらぬ顔をすること。 エ 論じ返すこと。
- (2) 独り合点 がてん
- ア 一人で勝手に行くこと。 イ 一人で生計を立てること。
- ウ 分かったと思ひ込むこと。 エ 共有せずに独占すること。
- (3) 哀願 あいがん
- ア 泣いて謝ること。 イ 切に願うこと。
- ウ 悲しみを嫌うこと。 エ かなわない願い。

(各6点×3)

(3)	(2)	(1)

3

次の――線部の語句の使い方が正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- (1) ア 予想外の高評価にいきり立つ。
- イ 他に立候補者がいないので自分がいきり立つ。
- ウ 皆の期待を背負っていきり立つ。
- エ ひどい言葉を浴びせられていきり立つ。
- ア 辺りをはばかりて小声で真実を打ち明ける。
- イ 鳥が大空にはばかりて飛ぶ。
- ウ はばかり視点で状況を見極める。
- エ 周囲の圧力をはばかりて最後までやりとげる。

(各4点×2)

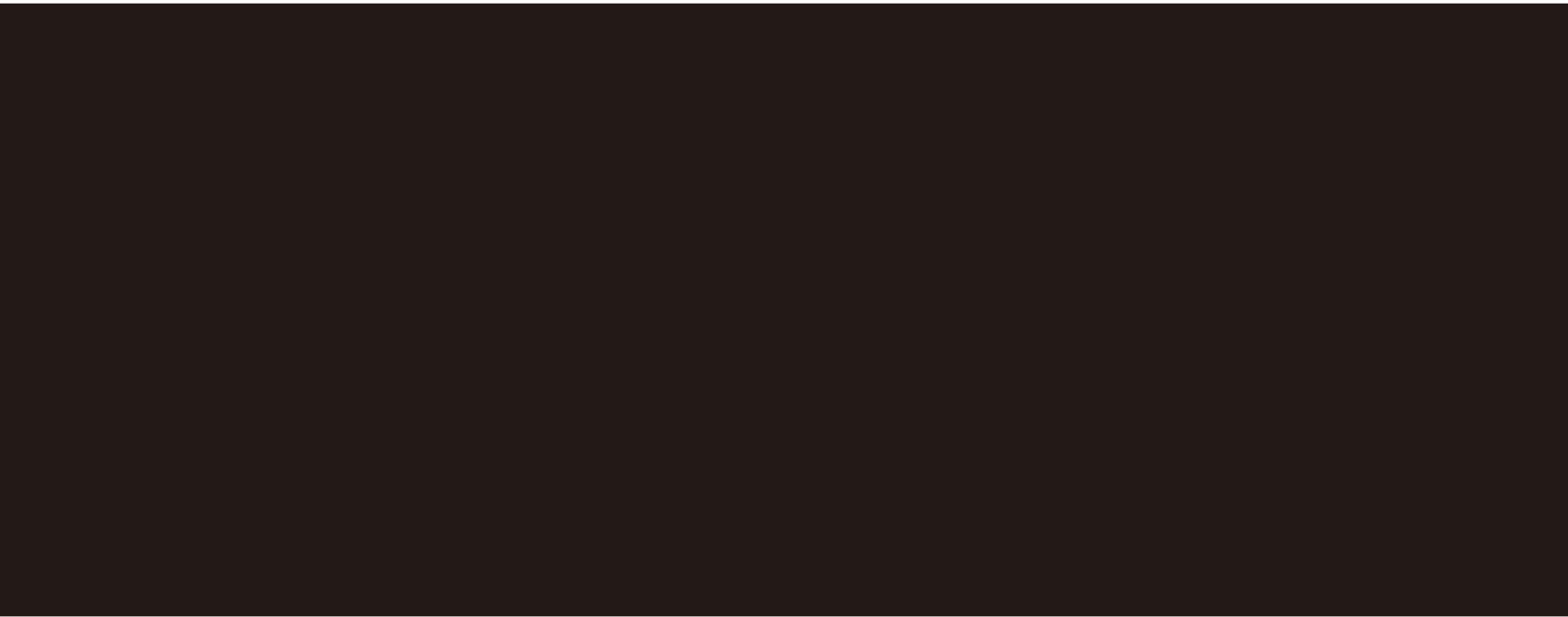
(2)	(1)



走れメロス(1)

氏 名	組	番
得 点		
/ 50		

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



(太宰治『走れメロス』)

問一 ― 線①「暴君ディオニス」とありますが、王が「暴君」と見られているのはなぜですか。

(10点)

問二 ― 線②「おまえがか？」に込められた王の気持ちに当てはまらないものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

(8点)

- ア さげすみ イ うらやみ
ウ あきれ エ あなどり

問三 ― 線③「口では、どんな清らかなことでも言える」とありますが、メロスが言った「清らかなこと」を最もよく示している一文を、文中から書き抜きなさい。

(8点)

問四 ― 線④「うぬぼれているがよい」とありますが、メロスは、王の言葉のどの部分に「うぬぼれ」を感じたのですか。文中から一文で書き抜きなさい。

(8点)

問五 ― 線⑤「ここ」とはどこですか。文中から二字で書き抜きなさい。

(8点)

問六 ― 線⑥「逃がした小鳥」とは、何(誰)をたとえた言葉ですか。

(8点)